

電子血圧計を用いた客観的な高血圧治療に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：平成 29 年 7 月 12 日～平成 34 年 3 月 31 日

〔研究課題〕 電子血圧計を用いた客観的な高血圧治療に関する研究

〔研究目的・意義〕 家庭血圧の値が高くなるほど、将来の脳卒中、心臓病などの循環器病が発症する可能性が高くなることがわかっています。しかし、家庭血圧をどこまで下げれば良いのかについて、安全性・有効性の観点からの分析はまだ進んでいません。本研究「Hypertension Objective Treatment based on Measurement by Electrical Devices of Blood Pressure (HOMED-BP)」は、2001 年より 2012 年にかけて東北大大学を中心に行われ、家庭血圧の有用性を確立したランダム化比較試験です。本学では、収集が完了し匿名化されたデータセットを用いて、結果の分析・評価を行います。

〔対象・研究方法〕 対象は全国の外来受診中の、40 歳以上の患者の方です。本学では、血圧情報をはじめとする循環器関連情報や、血液・尿検査データ、臨床検査データなどをすべて匿名化された形で受領し、降圧治療中の家庭血圧がどの程度循環器疾患の発症と関連しているか、どのような治療が効果的か、などの分析を行います。

〔研究機関名〕 帝京大学医学部衛生学公衆衛生学講座

〔個人情報の取り扱い〕

本研究は「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則り行われます。対象となる患者さんの個人データは、研究に参加していた医師の所属する各施設でのみカルテ情報などの形で保管されており、本学では一切の個人情報を有していません。また、本研究で分析するすべての情報は、平成 28 年 4 月 20 日に最終版を受領し、これ以降は提供を受けていません。

本研究に関して、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、
より詳しい内容をお知りになりたい場合は、
下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先

研究責任者：大久保 孝義（帝京大学医学部衛生学公衆衛生学講座・主任教授）

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1

Tel: 03-3964-3615, Fax: 03-3964-1058, Email: tohkubo@med.teikyo-u.ac.jp